

広報

おおの

結の故郷 越前おおの



5月号

平成25年(2013年) NO.813





中部縦貫道 大野

目次

- P2 中部縦貫道 大野・勝山間開通
- P4 平成27年1月から新庁舎利用開始へなど
- P7 市民力によるふるさとづくり
- P8 地下水保全・環境大臣賞「環境王国」認定
- P9 婚活力ステップアップセミナーなど
- P10 生活習慣病健診・がん検診など
- P11 自転車利用で住みよいまちに
- P12 名水マラソン
- P13 第8回越前大野感性はがき展など

開通を祝う

3月24日、中部縦貫自動車道大野インターチェンジ付近で、関係者や沿線地区児童が参加した、テープカットと通り初めが行われました。

ご意見は「やまびこ」へ

市政へのご意見などは、「市民提案箱やまびこ」や「電子メールやまびこ」へお寄せください。
電子メールアドレス
yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ 携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/i/>



勝山間開通

3月24日、中部縦貫自動車道永平寺大野道路の大野インターチェンジから勝山インターチェンジまでの7.8kmが開通し、午後3時から一般車両の通行が可能になりました。開通を祝い、結びあでは関係者など200人が参加して開通記念式典が行われました。

永平寺大野道路の概要

計画区間 大野市中津川～福井市玄正島町

計画延長 26.4km

供用区間 大野インターチェンジ～上志比インターチェンジ間15.7km、永平寺東インターチェンジ～松岡インターチェンジ間3.2km

整備効果

・安定した交通の確保

・災害に強く信頼性の高い道路として、福井市方面との連携強化が図られます。
現国道158号や157

号、北陸自動車道などで災害による通行止めが発生した場合、代替道路としての機能も期待できます。

・高度医療機関へ時間短縮
市内から福井大学医学部付属病院などの高度医療機関への搬送時間が短縮され、早期治療による救命などの効果が期待されます。

◎ 幹線道路課幹線道路係

☎ 66・1111 内線3771

大野IC開通までの取り組み



②沿線住民でシバザクラを植栽



①両市民で小矢戸トンネル貫通を祝う会



④ 2000人以上が参加したハイウエーウォーク



③県防災ヘリも参加した事故対応訓練

①小矢戸トンネル
貫通を祝う会

平成23年8月26日、トンネルの貫通を祝い、工事関係者のほか、下庄小学校と勝山市三室小学校の児童らが笑顔で握手を交わしました。

②シバザクラを植栽

平成23年12月4日、大野インターチェンジ付近で、訪れる人に魅力を感じてもらおうと沿線地区の小矢戸や太田、庄林、中津川、横枕、西大月の住民約100人で、シバザクラを植栽しました。

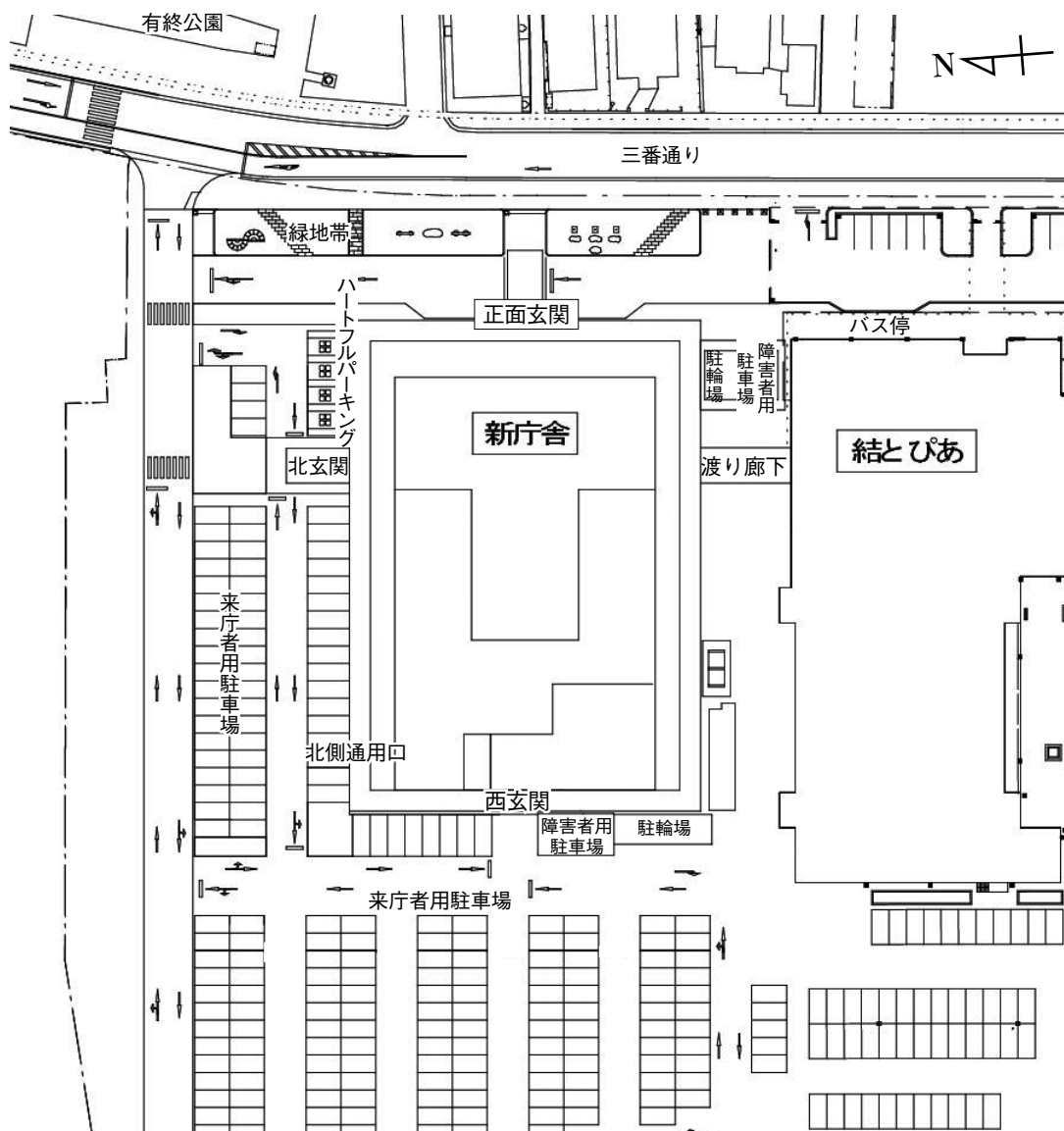
③事故対応訓練

3月15日、小矢戸トンネル内での交通事故を想定し、消防、警察、道路管理者などの関係機関が参加した事故対応訓練が行われました。訓練には、県防災ヘリも参加して、それぞれの役割や協力体制を確認しました。

④ハイウエーウォーク

3月17日、勝山インターチェンジから大野インターチェンジまでを歩くハイウエーウォークが、市民ら2000人以上が参加して行われました。

平成27年1月から 新庁舎利用開始へ



市民に親しまれ、「市民が集い・憩い・学ぶ」ことができる庁舎の整備に向けて、夏から市民グラウンドで工事が始まります。

4月号では、これまでの経過や設計の内容について紹介しました。今月は、庁舎建物の配置や庁舎内のレイアウトなどを紹介します。

①庁舎と駐車場の配置

新庁舎は、利便性や効率性、経済性などを考慮し、市民グラウンドに整備します。

庁舎の西側駐車場は、災害やイベントなどに対応ができるよう、結とびあの西側駐車場と一体的に整備します。

②利用者への配慮

自家用車

三番通りには、新庁舎の整備に合わせて六間通り方面からの自動車用に右折レーンを設け、交通の円滑化を図ります。

自転車

自転車での来庁に配慮して、駐輪場は三番通りから近い新庁舎の正面南側に設置します。

公共交通

まちなか循環バスを利用して来庁するときは、結とびあ前のバス停で下車となります。

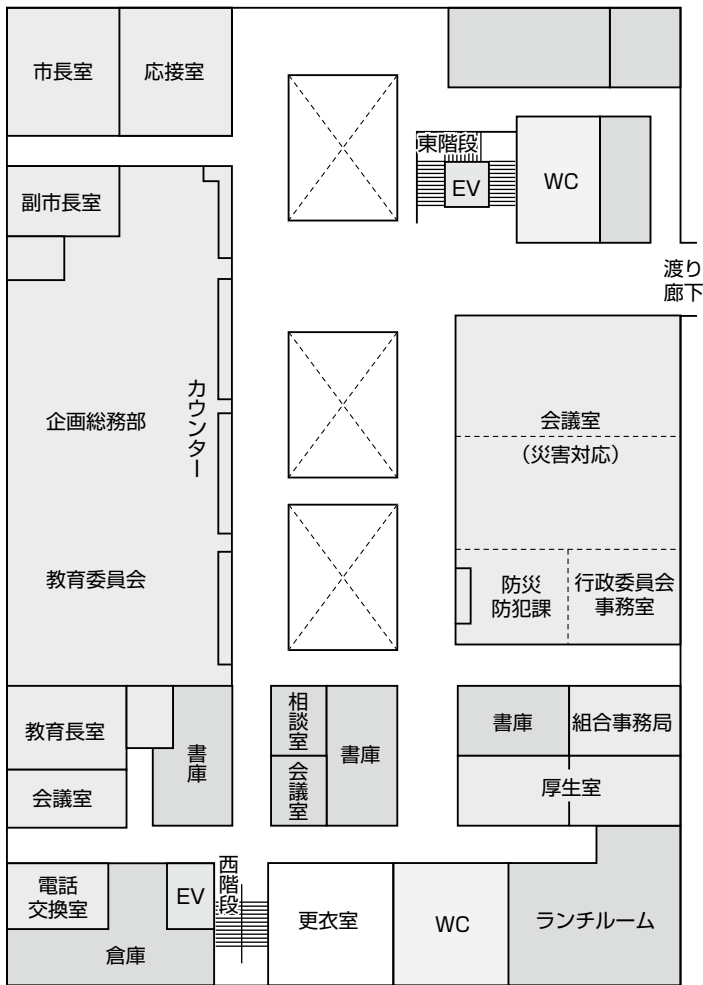


新庁舎正面と北玄関には、タクシー利用者などが雨や雪で濡れないよう車寄せを設置します。

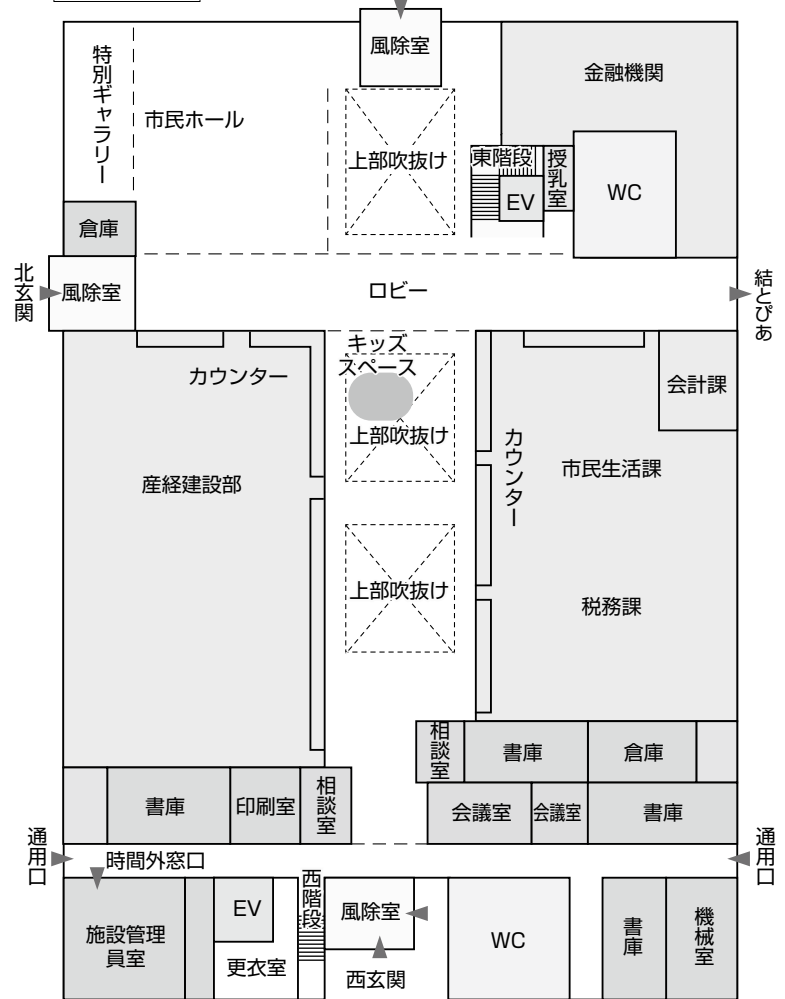
安全対策

建物周囲には、雁木状の庇を設け、回遊性を高めるとともに屋根根からの落雪事故を防止します。

2階平面図



1階平面図



③ 1階の配置

市民ホール

市民や各種団体が行う
いろいろな展示・イベン
トや、選挙の期日前投票など
にも対応できる市民ホー
ルを設置します。

各事務室

市民の利用が多い課を
1階のオープンカウン
ター内に配置します。戸
籍・住民異動の手続きや
市税、生活関連の相談など
市民サービスを主とする
市民生活課や税務課、会
計課は、結とびあとの連携
を考慮して南側のカウン
ター内に配置します。

北側のカウンター内には、産業関係や道路・河川・住宅関係の相談など、市民や事業者と関連する事務の多い産経建設部の各課が入ります。

時間外窓口

北側の通用口を時間外
窓口として、夜間や休日
の戸籍関係の届け出や問
い合わせ、災害時の対応な
どを行います。

金融機関窓口

正面南側に金融機関の

出張所を設置します。市
税や施設使用料などを納
めることができます。

④ 2階の配置

各事務室

2階には、市長室や企画
総務部、教育委員会をオー
プンカウンター内に配置し
ます。

災害時の対応

防災防犯課は、災害時
に設置する災害対策本部
と連携を取るため、会議
室と隣接する南側に配置
します。

市民グラウンド

利用は6月30日まで

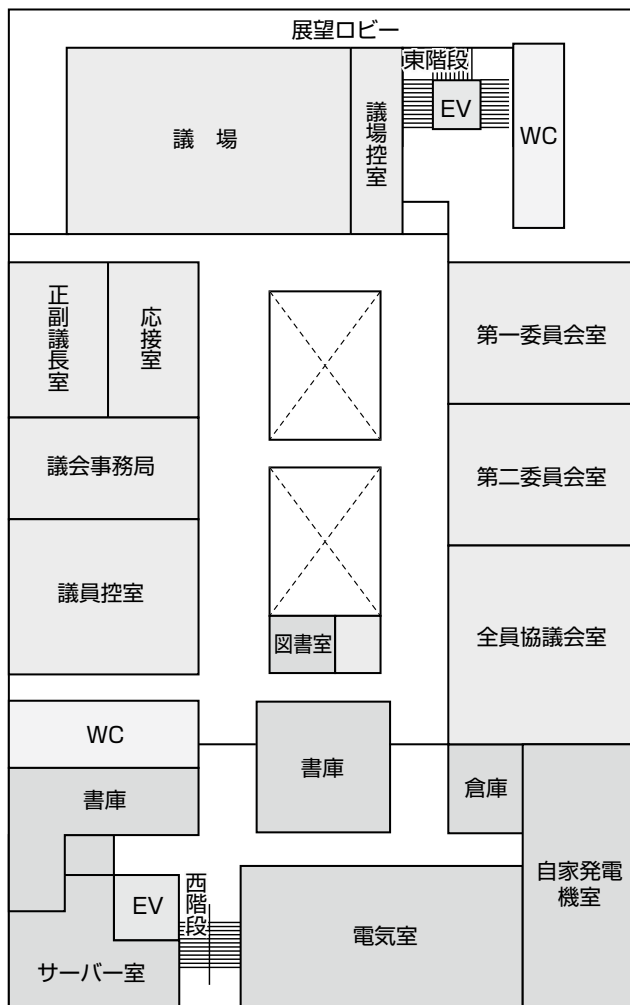
新庁舎の整備工事に伴い、
市民グラウンドは7月から
利用できなくなります。

6月30日までは、今まで
と同様に利用することがで
きます。

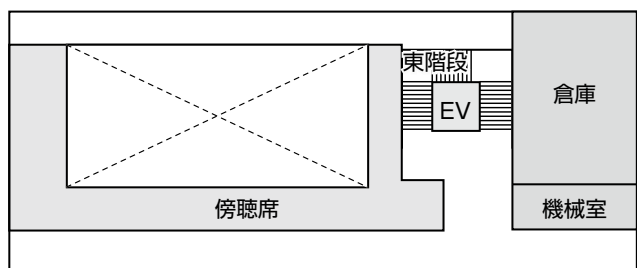
☎ スポーツ課社会体育係
66・1111内線5332



3階平面図



屋上階平面図



5 3階と屋上階の配置

3階には、議場を含めた議会部門を配置し、他の部局からの独立性を高めています。

議場は、市民に身近な議会とするため三番通り側に配置します。傍聴席は、議場全体を見渡すことができる屋上階に配置し、障害者用の席も設けます。

議場の周囲には、市内

6 整備日程

工事は本年夏に着工し、平成26年3月までに基礎・躯体工事を行います。

平成26年度は、各階の床工事や外装・内装工事を行い、平成26年11月末の完成を目指します。

図 建築宮繕・庁舎整備課

庁舎整備推進室

☎ 66・1111 内線582

中活、第2期計画が認定

「第2期大野市中心市街地活性化基本計画」が3月29日、内閣総理大臣の認定を受けました。計画では、平成20年7月に認定を受け平成25年3月で完了した第1期計画に続き、中心市街地の活性化に取り組みます。

計画期間 平成25年4月～平成30年3月(5年間)

追加

効果的なソフト事業による

第2期計画のポイント

コンセプトの継続

「原点への回帰〜人が集う、活気に満ちた城下町の再生を目指して〜」を継続

対象区域の拡充

美濃街道沿いの春日通り

を計画の対象地域に設定

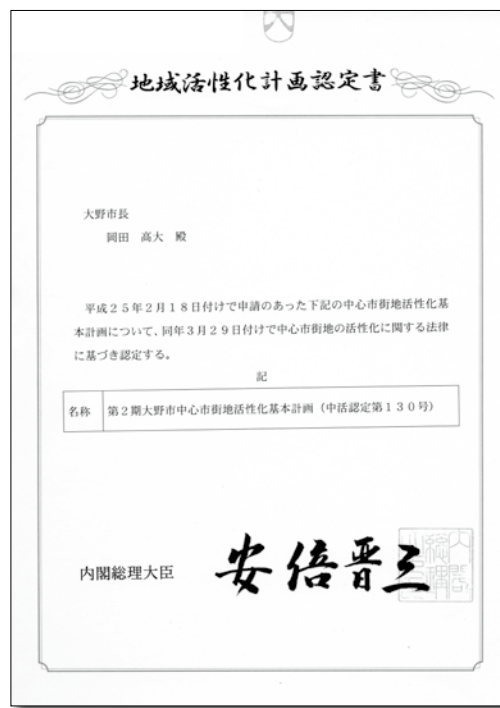
目標指標の追加

「豊かな暮らしを支える

☎ 66・1111 内線394

公共交通の実現」を目標に

☒ 産業振興課中心市街地活性化室



市民力による ふるさとづくり



第五次大野市総合計画に掲げる基本目標の「共同力を合わせるふるさとづくり」の実現のため、平成23年度にスタートした市民協働推進提案事業と越前おおの元気創造事業。平成25年度の対象事業として採択された取り組みを紹介します。

市民協働推進

提案事業

越前大野名物ホルモン「とんちゃん」を通じた越前おおのブランド構築・発信事業
 市と市民活動団体などが協働し、地域の活性化を図ります。提案された事業は、市民協働推進委員会の審査を受け、採択されました。

道プロジェクト

越前おおの元気創造事業
 団体観光客の昼食を受け入れることができる態勢の構築と「魚屋さんでおの〆膳」の広報戦略
効果 まちなか観光を長時間楽しむことができる仕組み作りと交流人口の拡大

越前おおのブランド構築・発信事業
 提案団体 越前おおの〆とんちゃんを愛でる会
内容 とんちゃん提供店のネットワーク形成と広報戦略
効果 とんちゃんを活用した交流人口の増加と受け皿作り、ブランド化

新規事業

元気創造事業

道の駅「大野うたフェスタ」
 市民力・地域力をさらに向上させるため、市民が自ら企画する事業を支援します。

市の役割 関係機関などへの情報提供と広報活動への支援

魚屋さんでおの〆膳
プロモーション事業
(新規事業)

提案団体 越前おおの美濃街

提案団体 越前おおの美濃街

期日 ①ワークショップ6月2日回、9月29日回

②てづくりオペラ公演10月13日回

参加者募集 ワークショップ、オペラの参加者と運営スタッフ

申込先 事務局 脇本淳子さん

☎090・2384・2691

FAX 65・8007

T 91210022

大野市陽明町4丁目605

有機農産食材と無添加食品の学校給食への提供
(新規事業)

提案団体 NPO法人 奥越EM環境浄化の会

内容 市内の小学校の給食用食材に、大野産の有機農産食材と無添加食品を年間1〜2回提供

期間 4月1日〜平成26年3月31日

市では、元気創造事業について随時提案を募集し、団体の自主的な企画・活動を支援しています。

☎ 66・1111 内線245

総務課自治振興室

2013.5 広報おおの

7

地下水保全の取り組みが

「日本水大賞」環境大臣賞に

第15回日本水大賞の環境大臣賞に本市が選ばれました。市民一体となった、地下水保全や湧水文化再生への長年の取り組みが高く評価されたものです。

地下水位の低下による井戸枯れが多く発生した本市では、地下水保全条例や森・水保全条例の制定など、全国でも先進的な取り組みを行っています。これまでに、市民の地下水保全に対する意識の高まりから、市民主体の活動による湧水の復活や、地下水を利用した特産品の開発などの事例も出ています。平成23年には、越前おおの湧水文化再生計画を策定し、国や

県、市などの関係機関や団体、市民や企業などが担う役割を明確にしています。今回の受賞が市民の大きな誇りとなり、水環境の保全や湧水文化を継承する意識が、より一層高まることが期待されます。

表彰式は7月2日、東京都で行われる予定です。

図 建設整備課湧水再生対策室
☎66・1111内線345



地元小学生らによる中野清水の清掃

全国13番目の「環境王国」に

本市が、安全で安心な農産物の生産に適した自然豊かな地域であると「環境王国」に認定され、4月1日、市役所で認定式が行われました。

環境王国は、環境王国認定審査会が認定するもので、自然環境、農業などに関する35項目の審査で、本市は100点満点中83点の高い評価で認定されました。

環境王国の認定を受けたことで、農林産物などの付加価値の向上や越前おおのブランド戦略を強くバックアップする役割が期待されます。

図 農業農村振興課農業振興係(☎66・1111内線314)



婚

幸せ求める男性集まれ

婚活ステップアップセミナー

受講生募集

女性に好印象を与え、出会いを逃がさない婚活力を身につけるセミナーの受講者を募集します。講師は日本トップクラスの成婚率を誇る結婚・恋愛・心理カウンセラーの本城稔さんが務めます。受講生を中心とした、出会いイベントの企画・開催も予定しています。

日時 6月～平成26年3月の

第2回午後7時～9時

※6、7月は第3回

ファクスで申し込む

締切 5月31日(金)

〒912-10084

会場 結とびあ(有終会館)

〒912-10084

講師 本城稔さん

対象者 20歳以上の独身男性

定員 50人

参加費 1回3000円

申込方法 専用の申込書は

ありません。「婚活力ス

テップアップ

セミナー受講

申込」と紙に

書き、氏名、

住所、年齢、

電話番号を記

入し、福祉こ

ども課に持参

するか郵送、



本城稔さん

義景公園がリフレッシュ

市民や観光客など訪れる人たちが歴史や文化、湧水に親しみ、散策できるように義景公園が整備されました。

墓所の説明看板を設置し、遊具には朝倉氏の家紋を表示しています。湧水池を再整備し、イトヨが生息できる環境に整えました。

整備概要

- ・池の再整備 3カ所、石橋設置 3カ所
- ・複合遊具設置 1基
- ・照明設備 3基
- ・墓所説明看板 1基
- ・駐車場 普通車25台(身障者用3台含む)

☎ 建設整備課都市計画室

(☎66・1111内線354)



完成を記念してイトヨを放流

活用しています

電源立地地域対策交付金

市では、電源立地地域対策交付金を活用して平成24年度にさまざまな事業を実施しました。この交付金は、発電用施設周辺地域の住民福祉の向上と発電施設の設定や運転の円滑化を目的に、国から交付されました。市内には14の水力発電所があります。

平成24年度実施事業

- 市道舗装補修(市道春日野千歳木本線ほか)
- 側溝整備(市道鎌掛新庄東中線)
- 水路整備(宮ノ谷川)
- 簡易水道施設改良(荒島・木本地区)
- 和泉保育園維持運営
- 図書館維持運営
- 行政戦略課行政戦略係

☎66・1111内線435



市道春日野千歳木本線

生活習慣病健診・がん検診が始まります



生活習慣病にかかる人が毎年増えていきます。検診は、生活習慣病などの病気を早期に見つける第一歩です。年に1回は検診を受けましょう。

特定年齢の人は無料

次の年齢の人は、該当する検診が無料で受けられます。

特定健診 (受診券に無料と表示)

市国民健康保険加入者で、平成24年4月2日から平成25年4月1日まで
に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になった人

子宮頸がん検診

平成24年4月2日から平成25年4月1日まで
に20歳、25歳、30歳、35歳、40歳になった人

乳がん検診・大腸がん検診・肝炎検査

平成24年4月2日から平成25年4月1日まで
に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳になった人



受診券・クーポン券を発送

生活習慣病健診やがん検診の対象となる人には、5月から受診券を各地区の集団検診実施日に合わせて郵送します。受診券が届いたら内容を

確認し、受診日まで大切に保管してください。

集団検診のほか個別に医療機関でも受診ができます。詳しくは、受診券に同封されている「お知らせ」で確認してください。

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診・肝炎検査を無料で受診できる年齢の人には、別にクーポン券を送ります。

受診の注意

検診を受診するときには、必ず受診券を持参しましょう。乳がんの集団検診は、定員が1日45人です。

4月1日以降に国民健康保険に加入し、特定健診を希望する40歳以上の人は、受診券を送りますので、市民生活課まで連絡してください。

検診の日程と会場は本紙の市民カレンダーでお知らせします。

市民生活課保険年金係

☎66・1111内線457

健康長寿課健康づくり係

☎66・6631内線110

特定健康診査を受診しましょう

市では国民健康保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームの該当者やその予備群を減少させるため、生活習慣病の予防対策を推進してきました。平成24年度で第1期の計画期間が終了し、平成25年度から平成29年度の5年間の目標を定めた第2期大野市特定健康診査等実施計画を策定し、さらに取り組みを進めます。計画の詳しい内容は、市ホームページで確認できます。

対象者 40歳から74歳の市国民健康保険加入者

検査項目 身体測定(身長・体重・腹囲)、血圧測定、尿・血液・血糖検査、心電図など

特定健診・特定保健指導実施率の目標値

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診実施率	40%	45%	50%	55%	60%
特定保健指導実施率	47%	50%	53%	57%	60%

市民生活課保険年金係(☎66・1111内線457)
健康長寿課健康づくり係(☎66・6631内線110)

自転車利用で住みよいまちに

第五次大野市総合計画の基本目標の一つ「誰もが快適で暮らしやすいまち」の「人にやさしい道路環境の創出」に基づき、市民にとってより安全で快適な住みやすいまちを実現するため、大野市自転車を活用したまちづくり計画を策定しました。

計画の概要

・対象地域 市全域

・計画期間 おおむね10年間

計画目標

・自転車を使った人と道路が結び環境にやさしいまちづくり

基本方針

・安全に通行できる道路空間の創出

・自転車を活用したレクリ

・エーシヨンの推進、スポーツ参加機会の拡大

・公共交通と自転車の連携、レンタサイクルによる回遊性の向上

・自転車利用者の安全意識の啓発

自転車通行ネットワークの構築

・日常生活や観光での自転車利用を支える市街地ネットワーク

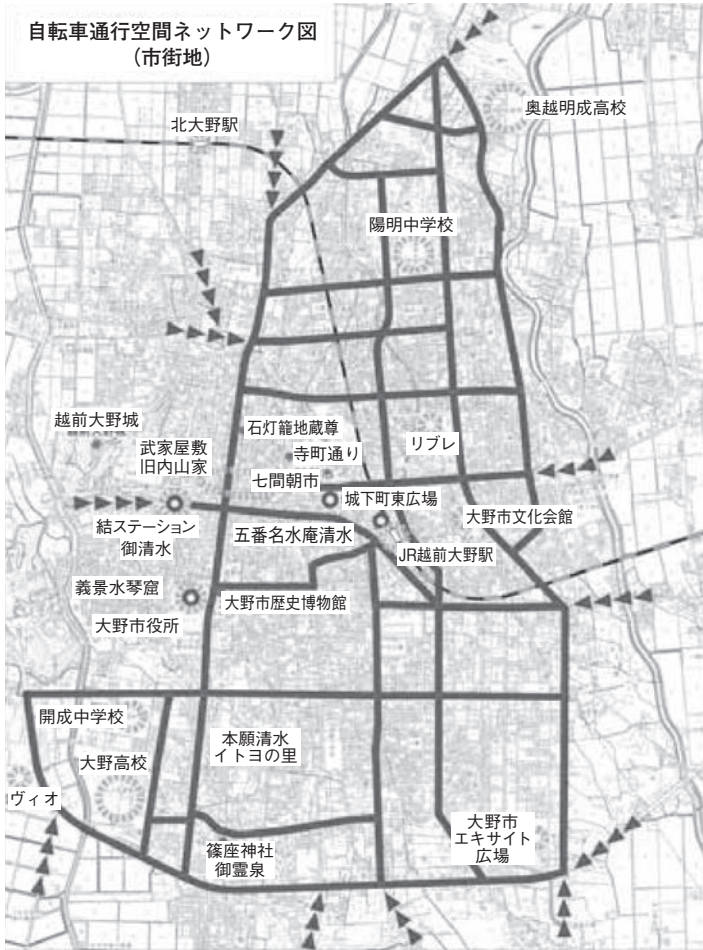
ワークと、観光やレクリエーションを想定する郊外ネットワークで、自転車通行空間ネットワークを作り出す。

自転車利用環境の改善

計画を推進するため、自転車ネットワーク路線の整備や分かりやすい路面表示などのほかに、自転車利用者の交通ルールの遵守、マナー向上や利用促進に向けた取り組み、自転車利用拡大に向けたイベントの開催などを計画しています。

☎ 建設整備課建設整備係

66・1111 内線343



- 凡例
- 自転車ネットワーク路線
 - 自転車利用が多い主要施設
 - ▶▶▶ 自転車導入路
 - 主なまちなか観光施設
 - 駐輪場の整備

自転車路面表示デザインを募集

自転車を活用したまちづくり計画に沿って、日常生活や観光での自転車利用を促進し、安全で快適な自転車通行空間を作るため、道路に表示する本市独自の自転車路面表示(ピクトグラム)デザインを募集しています。

- 募集作品** 自転車路面表示(ピクトグラム)デザイン
- 応募資格** ▽県内在住の人 ▽県内に通勤通学する人 (年齢、職業、性別、プロ・アマは問わない)
- 応募方法** 建設整備課にある応募用紙で郵送または持参、電子メールで応募してください。用紙は市ホームページからも入手できます。作品は未発表のもので、応募者が著作権を持つものに限りです。
- 入賞作品** 最優秀賞1点 賞状、賞金3万円
優秀賞2点 賞状、粗品
※入賞作品は自転車シンポジウム(仮称)で表彰予定。最優秀賞の作品を市が整備する自転車通行空間に描きます。
- 発表** 6月中旬に入賞者に連絡します。市ホームページでも公表します。

- 締切** 5月20日(日)必着
- その他** 応募作品は返却しません
入賞作品の著作権、商標権などの一切の権利は市に帰属するものとします
入選した作品は受賞後、一部デザインや色彩の修正や変更をする場合があります
- ☎ 建設整備課建設整備係 (☎ 66・1111 内線 343)
電子メール kensetu@city.fukui-ono.lg.jp
〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)



金沢市の自転車路面表示

越前大野名水マラソン

市内外から多くのランニング愛好者を迎え、名水マラソンがいよいよ開催されます。市内では、大会に向けて練習する人の姿が見られ、ランナーをもてなす市民ボランティアなどの準備も着々と進んでいます。ランナーへの温かいご声援をお願いします。

参加者の皆さんへ

■便利な前日受付

当日のレースに余裕を持って臨んでもらえるよう、前日受付を行います。参加者あてに送付されるナンバーカード引換券を忘れずに持参してください。

日時 5月25日(土)午後3時～

6時

場所 結ステーション

■指定駐車場が充実

会場の結ステーション周辺は交通規制が行われ、会場や学びの里「めいりん」には駐車できません。車で来場の際は、指定駐車場を利用してください。

指定駐車場 市役所、城下町

種目ごとのスタート時間

種目	スタート時間
2* ₀	午前9時30分～ ※部門ごとに順次スタート
3* ₀	午前9時45分～ ※部門ごとに順次スタート
5* ₀	10時20分
10* ₀	9時20分
ハーフ	9時10分

■シャトルバスを運行

エキサイト広場、奥越ふれあい公園、シヨップモールVioからは、大会会場までの無料シャトルバスを運行します。

運行時間 午前6時45分～午後1時30分

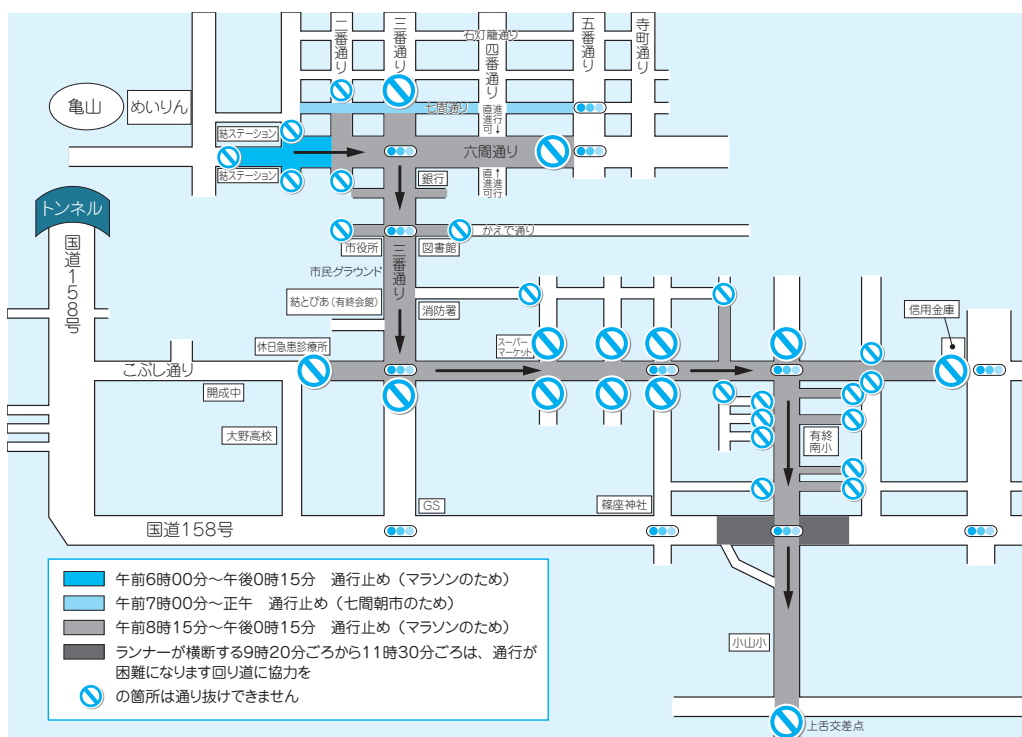
市民の皆さんへ

■ランナーに声援を

結ステーション前をスタートしたランナーは、六間通り↓市役所前↓こぶし通りなどを駆け抜けます。コース沿道では、ランナーの走行の妨げにならないように応援してください。

■会場周辺で交通規制

下の図のとおり、六間通りや三番通り、こぶし通りなどの一部が通行止めになります。



す。車で通行の際に、ご協力ください。午後からは、通常通り運行します。

☎ 66・11111 内線531

☎ 66・11111 内線352

■まちなか循環バス一部運休

大会当日の午前中は、まちなか循環バスを運休します。

第8回越前大野感性はがき展 ～「里」～作品募集

1枚のはがきに心を込めて

県下最大の面積があり、そのうち約9割が森林の本市は平成8年、水環境の保全のため真名川上流の自然林(ブナ林)196㍍を購入しました。ブナ林のように、たった1枚の葉がたくさん集まって木となり林となり、私たちの生命の源となる水の恵みを与えてくれます。

越前大野感性はがき展実行委員会では、1枚の葉を1枚のはがき(メッセージ)に置き換え、一人一人の小さなメッセージを集め、それを大きなメッセージにしていこうと考え「越前大野感性はがき展～小さなはがきに込められた大きなこころ～」を開催します。

作品テーマ 里

応募資格 不問(年齢、国籍など一切問わない)

作品 郵便はがきの大きさ(10㍍×15㍍)、素材は自由。絵画、写真、書、切り絵、版画、文章(100文字以内)、絵手紙(文字は31字程度)などで、「里」をテーマにしたもの。立体の作品も可

部門 一般、中学・高校生、小学生以下

募集期間 6月1日(日)～9月30日(日)

賞 最優秀賞 1点 賞状と賞金10万円
優秀賞 5点 賞状と賞金3万円
準優秀賞 10点 賞状と賞金1万円
特別賞 15点 賞状と賞金1万円
佳作 20点 賞状

表彰式 平成26年3月に予定

応募先 越前大野感性はがき展

〒912-8691 大野郵便局私書箱18号

審査員 川上明日夫さん(詩人)、松村忠祀さん(元福井市美術館長)、真野響子さん(女優)、松本猛さん(絵本評論家、ちひろ美術館常任顧問)

☎ 越前大野感性はがき展実行委員会事務局(文化課内) ☎66・5410)

●ボランティアスタッフ募集●

越前大野感性はがき展実行委員会では、第8回の作品募集に向けて、これまでの作品展に応募した人や関係団体などに作品募集の案内通知を送ります。

この発送作業を手伝ってもらえるボランティアを募集します。

作業日時 5月21日(日)～26日(金)、平日は午後7時30分～9時、土・日は午前9時～午後8時(都合の良い日時に参加)

場所 文化会館

その他 作業に参加できる人は、事前(当日も可)に実行委員会事務局に連絡してください



イメージキャラクター かんたくん

結の故郷越前おおの

多世代同居住宅支援事業

市では、多世代での同居を支援し定住を促進するため、住宅新築やリフォーム工事の一部を補助します。

対象世帯

親、子、孫などの親族三世代以上で、市内の同一住所に住んでいる世帯
※工事完了後に対象世帯となる場合を含む

申請要件

- 申請者が対象世帯の一員であること
- 世帯全員の所得の合計が1200万円以下であること
- 世帯全員が市税を滞納していないこと
- 工事に着手していないこと
- 申請者が住宅の所有者である(になる)こと

対象工事

- 住宅新築**
- 補助金の交付を申請する年度内に工事が完了すること
- 市内の業者が施工すること

リフォーム工事

- 建築後1年以上経過した住宅であること

建築基準法などの関係法令の基準を満たしていること
工事費が50万円以上であること

- 補助金の交付を申請する年度内に工事が完了すること
- 市内の業者が施工すること
- 補助金額** 工事費の20分の1(上限25万円)
- ※補助を受けた3年後も対象世帯の要件を満たしている場合、補助金と同額を交付

対象とならない工事

- 敷地造成や門、塀などの外構工事
- 家具など物品の購入費
- 公共工事の補償の対象となる工事など

その他

補助金の交付を受けするためには、工事着手前の申請が必要です。申請方法や工事の要件など詳しくは、問い合わせください

☎ 建築営繕・庁舎整備課 住宅管理係

(☎66・1111内線585)

市の人事異動

4月1日付けで、総勢290人の人事異動を行いました(消防21人および退職19人を含む)。
 新採用は8人、退職者は19人です。異動の内訳は、部長級5人、課長級27人、課長補佐級34人、係長級59人、主査級81人、主事級48人、業務職員17人です。市の機構は、4月号でお知らせしたとおりです。



部長級

▼企画総務部長・江波庄進▼
 企画総務部政策幹情報広報課長事務取扱・田中雄一郎▼民生環境部長(兼)福祉事務所長・羽田年也▼産経建設部長・佐子重夫▼消防本部消防長・石田純也

課長級

▼企画総務部▼秘書課長・西川千鶴代▼行政戦略課長(兼)行政戦略課ブランド推進室長・加藤正幸▼総務課長(兼)総務課自治振興室長・國枝勢津子▼財政課長・鉢崎昭治▼税務課長・山田一郎▼防災防犯課長・南和弘▼民生環境部▼市民生活課長(兼)浄化センター所長・篠田守一▼福祉こども課長(兼)地域子育て支援センター所長・畑中六太郎▼健康長寿課長(兼)保健センター所長・井川鋭子▼和泉診療所長・山崎高宏▼上下水道課長(兼)下水処理センター所長・大久保雅章▼産経建設部▼産業振興課長(兼)産業振興課中心市街地活性化室長(兼)ふるさと公園サンスポーツランド所長(兼)職業訓練セン

ター所長・嶋田敏文▼農業農村振興課長(兼)六呂師堆肥センター所長・小川市右工門▼農林整備課長・朝日俊雄▼観光振興課長・米津源一▼建設整備課長(兼)防雪基地管理棟管理者・砂村秀成▼幹線道路課長・末永勝士▼建築宮繕・庁舎整備課長・佐々木巖▼和泉支所長(兼)住民振興課長・三嶋政昭▼会計管理者(兼)会計課長・齋藤嘉代▼教育委員会事務局▼教育総務課長(兼)学校給食センター所長・木戸口正和▼社会教育課長(兼)視聴覚ライブラリー館長(兼)生涯学習センター館長(兼)図書館長・田中一郎▼文化課長(兼)文化会館長(兼)博物館長・宮越剛生▼スポーツ課長(兼)スポーツ課団体準備室長(兼)B&G海洋センター所長・白井一▼監査委員事務局長・東方嘉浩▼消防本部▼次長(兼)署長・高野清彦▼次長補佐(兼)副署長(兼)警防課長事務取扱(消防訓練所長)・朝日弘幸(県派遣職員の併任解除)堀口昌克(和泉診療所長)

課長補佐級

▼企画総務部▼秘書課課長補

佐秘書係長事務取扱・中村吉孝▼行政戦略課課長補佐(兼)行政戦略課ブランド推進室次長・吉田克弥▼情報広報課課長補佐・山田明美▼総務課課長補佐・岸田尚悟▼総務課自治振興室次長・川端秀和▼総務課監理検査室長・乾川和則▼財政課課長補佐・真田正幸▼税務課課長補佐・桜井早苗▼防災防犯課課長補佐・谷口久和▼民生環境部▼市民生活課課長補佐(市民窓口・保険年金担当)・永田由美子▼市民生活課課長補佐(市民くらし・環境衛生担当)・山村英幸▼福祉こども課課長補佐(社会福祉担当)・坂井八千代▼福祉こども課課長補佐(こども家庭担当)・亀井宗子▼健康長寿課課長補佐(保健医務・健康づくり担当)・尾嶋里子▼健康長寿課課長補佐(長寿・介護予防担当)・横田晃弘▼上下水道課課長補佐(水道担当)・清水悦朗▼上下水道課課長補佐(下水道担当)・林広二郎▼産経建設部▼産業振興課課長補佐(兼)産業振興課中心市街地活性化室次長・加藤嘉一▼農業農村振興課課長補佐・本多充▼農林

国の緊急経済対策に伴う 平成24年度補正予算案などを可決

3月4日から25日まで開催された第383回市議会定例会では、168億8700万円の平成25年度一般会計予算案や「環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉参加への断固阻止に関する意見書」の市会案などに加え、国の緊急経済対策に伴う平成24年度一般会計補正予算案も審議され、いずれも原案のとおり可決・承認・同意されました。平成25年度当初予算の内容は、4月号でお知らせしていますが、5月号ではこの補正予算の概要をお知らせします。

平成24年度予算の補正

○緊急経済対策に伴い補正

国の緊急経済対策に合わせ、平成24年度の一般会計補正予算(第七号)が可決・成立しました。

一般会計の歳入・歳出にそれぞれ17億4354万4000円を増額。補正後の累計は196億2005万円となりました。

補正の主な内容は、▼市営葬斎場の耐震補強工事に3841万9000円▼農道の舗装や農業用水路の改修などに1億5200万円▼旧老人センター跡地に駐車場を整備する城下町西広場整備事業に3674万7000円▼平成大野屋洋館のオーブンカフェなどの整備に22221万3000円▼真名川河川敷の自転車歩行者専用道路の整備に2000万2000円▼市道の改良や歩道のバリアフリー化、拡幅などに2億3800万6000円▼

消防救急デジタル無線の整備に3億9776万5000円
▼中学校4校の空調設備整備に2億4983万5000円
などです。

今定例会における一般会計の補正は、国の緊急経済対策に伴う補正に加え、事業費の調整など通常分の補正を行う一般会計補正予算(第八号)も提出しました。

補正予算(第八号)では、歳入・歳出から、それぞれ4億8508万5000円を減額し、累計は199億3496万5000円となり、前年同期比3.2割の増となりました。

人事案件に同意

任期満了を迎える人権擁護委員候補者の推薦について、同意がなされました。
人権擁護委員(敬称略)
前田啓子(右近次郎)

整備課課長補佐基盤整備係長
事務取扱・森岡幸弘▼観光振興課課長補佐・松本邦章▼建設整備課課長補佐・齊藤清英

▼建設整備課湧水再生対策室長・帰山寿章▼建設整備課都市計画室長・阿部継一▼建築

営繕・庁舎整備課課長補佐(兼)建築営繕・庁舎整備課庁舎整備推進室長・村上幸一▼

和泉支所▼住民振興課課長補佐・笠松健男▼教育委員会事務

務部局▼教育総務課課長補佐(庶務)施設担当(庶務係長事務

取扱・山田靖子▼社会教育課課長補佐・田原祐子▼文化

課課長補佐文化係長事務取扱・佐々木伸治▼大野公民館

長・前田伸治▼消防本部▼和泉分遣所長・猪野則夫▼通信

指令課課長補佐・仲井太▼予防課課長補佐(予防指導担当)・

多田和明▼予防課課長補佐(危険物調査担当)・福岡学

▼民生環境部▼民生生活課・鈴木涼▼福祉(こども課)広瀬

弘明▼上下水道課・石本達成▼産経建設部▼農業農村振興

課・城地勇樹▼農林整備課・辻拓也▼建設整備課都市計画

室・下島浩平▼教育委員会事務部局▼大野公民館・原涼太
▼消防本部▼県消防学校派遣・穴田晃平

退職者(3月31日付)

▼巻寄富美男(市民福祉部長)▼澤田みち代(会計管理者)▼

石田光義(和泉支所長)▼小林進(消防本部消防長)▼佐々木

清一(くらし環境課長)▼四方一人(税務課長)穴田吉晴(監

理検査課長)▼島田健一(教育総務課長)▼長谷川幸雄(ス

ポーツ課長)▼平瀬照夫(税務課課長補佐)▼松田ゆり子(小

山幼稚園教頭)▼佐々木保子(荒島保育園指導保育士)▼上

田志乃(教育総務課)▼門前清志(くらし環境課(兼)市営葬

斎場)▼齊藤すず子(阪谷保育園)▼松田裕子(和泉保育園)

▼鈴木美智子(阪谷小学校)▼松田禮子(富田小学校)▼前田

廣道(上庄中学校) 総務課職員係

☎66・11111内線241